



住宅火災から尊い命を守ろう

暖房器具や調理器具の取扱いに注意！！

今年に入り、調布市内ではストーブやガスコンロに起因する住宅火災がすでに4件発生し、91㎡が焼失しています。また、火災により1名の方がお亡くなりになっています。(平成24年1月11日現在)

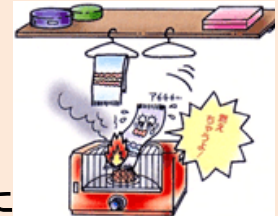
ストーブの近くに燃えやすい物を置いたり、調理器具の使用放置などちょっとした不注意で火災が発生しています。

火災を起こさないため、大きくしないためにも、次の点に十分注意してください。

火災を防ぐポイント

暖房器具からの火災を防ぐポイントは？

- (1) 衣類やふとんなどの可燃物の近くで使用しない。
- (2) 寝るときや外出するときには必ず火を消すこと。
- (3) エアゾール缶などをストーブ・ファンヒータの上やそばに
- (4) 石油ストーブなどのカートリッジタンクの口金は、確実に閉まったことを確認してからセットする。また、給油の際は必ず火を消し、消火を確認してから行う。



調理器具からの火災を防ぐポイント

- (1) 火をつけたらそばから離れない。
- (2) 着衣着火に注意する。
- (3) ガス調理器具の周辺はきれいにする。

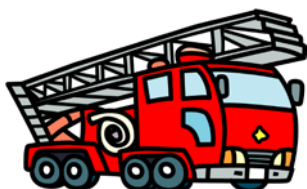


住宅用火災警報器は設置していますか？

火災をいち早く発見するには、住宅用火災警報器の設置は非常に有効です。尊い命を守るため、いち早くすべての居室に設置してください。



お問合せ先



調布消防署 042(486)0119
つつじヶ丘出張所 042(482)0119
国領出張所 042(483)0119
深大寺出張所 042(484)0119